

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分
 例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67(八幡建設 2F)
 TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005
 E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
 URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長 : 三原慎也
 副 会 長 : 野田三津雄
 幹 事 : 西村 肇
 公共イメージ : 松森 薫
 会報担当者 : 田中義久

2023 年度国際ロータリー会長：ゴードン R. マッキナリー (サウス・ウエスト フェリー ロータリークラブ・スコットランド)

2023 年度国際ロータリーテーマ：CREATE HOPE in the WORLD (世界に希望を生み出そう)

<本日のプログラム>

第 2836 回 令和 5 年 9 月 7 日 第 1 木曜日
月見例会

<次回の予定>

第 2837 回 令和 5 年 9 月 14 日 第 2 木曜日
 会員卓話 廣瀬泰輔会員
 霜野賢一会員

<前回の記録>

第 2834 回 令和 5 年 8 月 24 日 木曜日
 会員卓話 可児一彦会員
 IM 打合せ

司 会 進 行 竹内巧治副 SAA

点 鐘 三原慎也会長

ソ ン グ 郡上八幡ロータリーの歌

出 席 報 告 遠藤一史クラブ奉仕委員

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
36 名	29 名	3 名	32 名	86.1%

ニ コ B O X 國田大雄ニコ BOX 担当責任者

- 不安定な天気が続きますが…
- 本日の会員卓話、可児さん宜しくお願いします。IM の打合せ宜しくお願いします。 **三原慎也**
- 可児さん、卓話宜しくお願いします。 **西村 肇**
- 本日の卓話宜しくお願い致します。 **可児一彦**
- 和田さん、中高生鮎釣り大会には水中ポンプをお借りしましてありがとうございます。 **山川直保**
- 会員卓話、可児会員 宜しくお願いします。
 遠藤一史・平岩あゆみ・平岩憲政・廣瀬泰輔
 岩出明喜・岩尾 誠・河合 修・國田大雄
 前田伊三夫・松本英樹・松森 薫・村井裕孝
 村土時男・西川 昇・野田三津雄・小笠原正道
 大川達也・酒井智義・坂本 仁・竹内巧治
 田中義久・和田英人・渡邊 剛・山下友幸

幹 事 報 告 西村 肇幹事

- ロータリー囲碁同好会より「第 21 回ロータリー全国囲碁大会」のご案内
 - 関、可児、郡上長良川 各 RC より例会変更・休会のお知らせ
- <拝受>
- 米山奨学会より「ハイライトよねやま」281 号
 - 米山梅吉記念館より「館報」42 号

会 長 の 時 間 三原慎也会長



皆さん、こんにちは。先週の土曜日に、伊勢崎中央、新湊 RC の皆さんが郡上を訪問されました。集まって頂きました皆さん、ご苦勞様でございました。あれから私は踊り会場まで送りまして、ちょうどその日が団体踊りコンクールの日だったので、終わってから踊って頂きました。うちのお客さんが、東京からみえた団体踊りのグループの中の一人で 2 位になりました。今年はフルで郡上踊りができたので、良かったなと思っております。

それから、昨晚将棋の藤井聡太さんが、王位戦を防衛して七冠を守りました。今月末からは、永瀬拓矢王座に挑戦する王座戦の五番勝負が始まるということで、この戦いに 3 勝すると新王座となり、8 大タイトルを独占することになります。この八つのタイトルは、竜王、名人、王位、叡王、王座、棋王、王将、棋聖です。今月末から始まって、早ければ来月末、五番フルセット戦っても 10 月末にはその勝敗が決まりますので、藤井聡太さんが八冠というニュースが流れることがあるかも

しれません。将棋の方ではこの間、岐阜県出身の24歳の宮嶋健太三段が、今行っている奨励会の三段リーグで上位に入り、四段に昇段し、10月1日からプロ棋士になるそうです。この宮嶋さんは、小学生の時に全国の小学生名人戦で優勝してみえて、今後の活躍が期待できる方ではないかと思っています。将棋の奨励会というのは、26歳という年齢制限があり、それまでに四段に昇格してプロにならなければ自動的に退会、という厳しさです。三段から四段になってプロになれる人は年間4名という少なさで、今期も30数名の中から2名がプロになれるということです。その中で藤井聡太さんは、14歳で四段に昇段しました。その頃は中学生プロということで話題になりましたが、今までに中学生でプロになった棋士は、多分名前を聞いたことがあると思いますが、加藤一二三さん、谷川浩司さん、羽生善治さん、渡辺明さんに続いて藤井さんが史上5人目です。この時は、その三段リーグを一期だけ通過しています。先ほど出てきた宮嶋健太さんは8期、4年かかってプロになりましたが、藤井さんは1期の半年で三段から四段に上がったということです。あともう一人、岐阜県出身の若手で高田明浩四段という方がみえます。この方は各務原の出身で、第39回の小学生名人戦で準優勝しています。高田さんは18歳でプロになり、その時は岐阜県で35年ぶりのプロ棋士が出たということで話題になりました。先日テレビでも高田さんの解説をしていました。皆さんも目にする機会がありましたら応援して下さい。

会員卓話 可児一彦会員



こんにちは。ニコBOXへたくさんご投函頂き、ありがとうございます。今日は、木造建築のことについてお話をさせていただきます。木造建築といっても奥

が深いので、少しさわりの部分をお話しできればと思います。卓話の最後には、奥の深い部分を紹介したいと思います。

木造建築と言いますと、伝統工法と在来工法があるんですが、その違いは、伝統工法は基本的に建築基準法が施行される前の建て方で、在来工法は今現在建っている、コンクリートで基礎を打って、その上に柱を立て筋交いを入れるといった工法を在来工法と言います。伝統工法の特徴としては、石の上に柱を建てて、筋交いを入れないで柱と柱の間にぬきという板みたいなものを入れて、そこに竹を編み込んで土で壁を仕上げていくというのが一般的な伝統工法です。伝統工法で建てられた建物が、地震にも耐えて何故今なお建っているのかというと、筋交いとか基礎とか固定してないので、建物自体に柔軟性があって地震力を逃がすからです。ただ、今の建築基準法の規定からい

うと十分ではないので、在来工法と比べると弱いんです。ただ、今は少し法律が変わって、伝統工法でもできないことはないのですが、それをするには非常に複雑な構造計算が伴いますので、すごい工期もかかるし難しいかなと思います。今の家は在来工法なので、大きな地震にも十分耐えられる構造になっています。特に今回は伝統工法について話をしたいと思います。材料は木材になりますので、山から木を切ってくるのですが、材料が例えば3mとか4m、6mとか長さが決まっているので、それをどこかでジョイントしないといけないということで、縦で同じ方向に繋ぐことを継手と言います。丈夫な接合部になるように工夫されています。その接合部も、場所と力のかかり具合によっていろんな接合の方法がありますが、今これができる大工さんが少なくなってきています。今はプレカットという加工をするので、複雑な継手ではなく割と簡単な継手で、後は金物で補強するやり方をします。残念なのは、昔の継手を細かくする大工さんよりも、今はいかに仕事を早くするかなので、技術を持った大工さんの出番が少なくなっていることです。これは代表的な継手で蟻継ぎというのですが、この台形の部分が蟻の頭に似ていることからそう言われています。次の継手が鎌継ぎとあって、蟻継ぎよりちょっと複雑なんですけれども、この出っ張った部分をはめ込んで、この部分が引っかかって引き抜きづらくなります。左右のぶれも止まります。今の住宅とか建物は、ほぼこの二つの継手が使われています。これですが、ちょっと変わった継ぎ方で、四方鎌継ぎと言います。これは知り合いの大工さんに作ってもらったものですが、四面が鎌継ぎになっています。二面のものはスライドするにはめ込むのですが、これはどうやるのかというと、斜めに入れ込みます。はめ込んでしまうと、どうやって継いだのか分からないので面白いです。これを作ったのは器用な大工さんですが、こういった仕事が少なくなってきているのが非常に残念です。もし、こういう仕事がして欲しいということがあれば取次ぎますので、宜しく願います。ありがとうございました。